

## 事例の概要

油糧作物の栽培と収穫、収穫物の搾油と食用油の製造販売、使用済みテンプラ油の回収とバイオ燃料へのリサイクル、という資源循環型の取り組み「菜の花・ひまわりエコプロジェクト」を推進する。

## 事例の内容

### 事業内容

施設等運営費(収穫コンバイン、搾油施設、バイオ燃料製造施設)

### 総事業費

平成22年度 8百万円  
(うち過疎債 8百万円)

### 事業の効果

- 満開の美しい菜の花畑→観光資源
- 菜種油の生産→特産品、地域活性化
- 廃食用油の回収、バイオディーゼル燃料化→ごみ減量と水質保全
- プロジェクトを教材とした環境意識の向上

## ポイント

- 休耕田に菜の花を植栽
  - 行政と住民の連携によるプロジェクト
  - 菜の花栽培助成として、市の転作奨励金あり
  - プロジェクト拡大傾向
- H22年度菜の花収穫量14.4ト(前年度比+58%)



## ○なぜ菜の花なの？

- ・江戸時代に活躍した市の偉人高田屋嘉兵衛の偉業を顕彰する公園周辺に彼が愛した「菜の花」を栽培したことが、プロジェクトのきっかけ
- ・市の花にも選ばれている。



## ○事業の流れ

